

平成26年度（第2回）「市民と議会との対話集会」

次第

1. 代表者あいさつ
2. 議員紹介
3. 議会からの報告
 - ・平成26年 第1回 定例会の議決内容と議会改革について
4. 市民と議会との対話
5. 閉会のあいさつ

議 長	吉 富 英三郎
-----	---------

班	班長	副班長	班 員	
1	江 藤 勝 彦	野 上 泰 生	堀 本 博 行	松 川 章 三
			黒 木 愛 一 郎	森 山 義 治
2	河 野 数 則	三 重 忠 昭	山 本 一 成	平 野 文 活
			国 実 久 夫	穴 井 宏 二
3	泉 武 弘	手 束 貴 裕	永 井 正	松 川 峰 生
			市 原 隆 生	加 藤 信 康
4	首 藤 正	森 大 輔	三ヶ尻 正 友	野 口 哲 男
			猿 渡 久 子	荒 金 卓 雄

月 日	実 施 場 所	班	実 施 時 間
5月12日(月曜日)	堀田公民館	1班	午後7時00分 ~ 午後8時30分
	古市公民館	2班	
5月13日(火曜日)	中須賀公民館	3班	
	野口ふれあい交流センター	4班	
5月14日(水曜日)	小坂公民館	1班	
	扇山公民館	2班	
5月15日(木曜日)	ふれあい広場・サザンクロス	3班	
	風呂本・御幸公民館	4班	

目 次

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1 . 市提出議案 | P 1 |
| 2 . 議員提出議案 | P 1 |
| 3 . 平成26年度 当初予算の概要 | P 2 ~ 3 |
| 4 . 議会改革の取り組み | P 4 ~ P 5 |
| 5 . その他 | P 5 |

平成26年 第1回 市議会 定例会の主な議決内容と議会改革について

1. 市提出議案(29件)

予算 = 16件

- ・議第7号 平成26年度一般会計予算

【附帯決議】

「中央公民館・市民会館リニューアルに要する経費」については、耐震補強工事を実施することは、妥当と認められるものの、その他の経費については、事業計画が決定した後、議会と協議のうえで、予算執行を行うこと。

- ・議第8号 平成26年度国民健康保険事業特別会計予算 等

条例 = 10件

- ・議第16号 特別職の常勤職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- ・議第19号 別府市手数料条例の一部改正について 等

人事 = 1件

- ・議第29号 副市長の選任につき議会の同意を求めることについて

その他 = 2件

- ・議第26号 市有地の貸付けについて(別府扇山ゴルフ場)

【附帯決議】

株式会社 別府扇山ゴルフ場においては、平成29年3月31日までに、経営改善を確実に実行し、別府市の支援に依存しない自立経営を行うとともに、平成29年度からは、適正な貸付料を支払うこと。

- ・議第27号 市有地の貸付けについて(別府商業高等学校用地の一部)

2. 議員提出議案(4件 うち2件可決)

意見書 = 2件

- ・2020年東京オリンピック、パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書
- ・微小粒子物質(PM2.5・PM0.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見書

3 . 平成26年度当初予算の概要

1) 予算規模

一般会計 457億6,000万円
(前年度比: +16億円 +3.6%)

臨時福祉給付金事業及び子育て世帯臨時特例給付金事業を除くと(前年度比+975,964千円 +2.2%)

特別会計 459億4,800万円
(前年度比: +28億6,500万円 +6.6%)

2) 予算の特長

積極型予算を編成

地域経済の浮揚に向け、緊急の課題である重点6分野を中心に、前年度比3.6増の積極型予算を編成。

一般会計の予算規模 457億6,000万円(前年度比3.6%増)

公共事業費(普通建設事業費)の確保

消費税引き上げが地域経済に及ぼす影響に考慮し、公共事業費については平成25年度3月補正予算に前倒しするとともに、平成26年度予算に前年度比51.6%増の事業費を計上

公共事業費(一般会計普通建設事業費)43億9,796万円(前年度比:51.6%増)

改正耐震改修促進法に対応するための支援

耐震診断・改修等を促進するため、旅館、ホテル等に対して支援

耐震診断・改修等に対する補助金 3億39万円(新規)

改修費用の融資に係る5年間の利子補給金 140万円(新規)

観光振興策の積極的展開

多様なエンターテインメントを活用した観光プロモーションの実施

誘客プロモーション事業 7,506万円

ともに生きる条例に基づく施策

条例の理念を実現するための施策の芽だし

共生社会形成事業 246万円(新規)

障がいへの理解を深める協働推進事業費補助金 100万円(新規)

防災・減災対策の充実強化

安全安心のまちづくりのため、防災・減災対策費を大幅に増額

防災・減災事業費 11億777万円(前年度比120.0%増)

市政施行90周年を記念する事業

市政施行90周年の節目を記念する事業を実施

式典・記念事業費 2,199万円

3) 重点6分野

安全・安心のための取り組み

11億777万円

災害による被害を軽減又は予防し、住民の暮らしを守るため、大規模災害等に備えた防災・減災対策を強化します。

消防通信指令装置更新事業、小学校校舎等耐震補強事業等

社会資本長寿命化の取り組み

5億4,347万円

更新期を迎える公共施設の機能維持や利便性向上を図るため、改修等を計画的に更新します。

不老泉建設事業、中央公民館リニューアル事業、橋りょう長寿命化事業等

環境に配慮した取り組み

929万円

環境負荷の少ない循環型社会を構築するため、新エネルギーの導入促進や省エネルギー化を推進します。

新エネルギー普及促進事業

地域経済を活性化する取り組み

4億4,448万円

地域経済を活性化するため、国内外から観光客を誘致し、地域資源を生かした観光と商工業の振興を図ります。

大規模建築物耐震診断等助成事業、誘客プロモーション事業等

子育てと高齢者・障がい者への取り組み

29億8,175万円

誰もが、地域で安心して生活するため、子育てや教育環境の整備を図り、高齢者や障がい者が住みよいまちづくりを推進します。

青山小学校新校舎等建設事業、介護施設等整備費助成事業等

地域再生への取り組み

3億1,806万円

地域を再生するため、地域の歴史や文化等の活性を活かした協働のまちづくりを推進します。

亀陽泉会館周辺整備事業、亀川駅西口駅前広場整備事業、旧南小学校跡地活用事業等

4 . 議会改革の取り組み

平成20年12月に、議会活動の活性化を図る為に、「行財政・議会改革等推進特別委員会」が設置されました。

行財政改革 = 「議会と行政のあるべき関係」

議会改革 = 「議会・議員のあるべき形づくり」

(議会改革の3大テーマ)

- 1) 議員定数や議会経費の削減
- 2) 議会審議の充実
- 3) 市民との対話促進

1) 議員定数や議会費の削減

議員定数の削減

昭和62年 36名から33名の3名減
平成15年 33名から31名の2名減
平成19年 31名から29名の2名減
平成23年 29名から25名の4名減



昭和62年から延べ

11名の議員定数削

議会費の削減

区 分	金額
議員定数削減による議員報酬等の削減	3,085 万円
政務活動費の削減	1,236 万円
一般行政視察の削減	139 万円
費用弁償の廃止	60 万円
合 計	4,520 万円

**議員任期1期【4年間】
1億8,080万円**

2) 議会審議の充実

予算特別委員会の設置(平成25年 第1回 定例会より)

議員全員による集中審議を行うことにより予算議案の審査の充実を図ります。

常任委員会の再編(平成25年 第1回 定例会より)

4委員会から3委員会に再編成して、定数を増やすとともに、多様な意見の反映を目指します。

任期を2年(旧1年)として、委員の専門性を高めます。

市有財産利活用推進特別委員会（平成26年 第1回 定例会にて設置）

公共施設の再配置・学校統廃合による跡地利用及び遊休資産利活用に関する調査・検討を行います。

3) 市民との対話の促進

「市民と議会との対話集会」による市民との意見交換を通じて「開かれた市議会」を構築します。

平成25年度は、9月26日から11月17日までの間に、6日間をかけて6会場で実施し、223名の市民参加により、ご意見をいただきました。

5 . その他

詳しい議会審議の内容や議会の仕組み等は、「べっぶ市議会だより」や「別府市議会公式ホームページ」をご覧ください。